

## 「洗礼者ヨハネ誕生の告知」

2015年04月03日

ルカによる福音書 1章13節～25節。天使は言った。「恐れることはない。ザカリア、あなたの願いは聞き入れられた。あなたの妻エリサベトは男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい。その子はあなたにとって喜びとなり、楽しみとなる。多くの人もその誕生を喜ぶ。彼は主の御前に偉大な人になり、ぶどう酒や強い酒を飲まず、既に母の胎にいるときから聖霊に満たされていて、イスラエルの多くの子らをその神である主のもとに立ち帰らせる。彼はエリヤの霊と力で主に先立って行き、父の心を子に向けさせ、逆らう者に正しい人の分別を持たせて、準備のできた民を主のために用意する。」そこで、ザカリアは天使に言った。「何によって、わたしはそれを知ることができるのでしょうか。わたしは老人ですし、妻も年をとっています。」天使は答えた。「わたしはガブリエル、神の前に立つ者。あなたに話しかけて、この喜ばしい知らせを伝えるために遣わされたのである。あなたは口が利けなくなり、この事の起こる日まで話すことができなくなる。時が来れば実現するわたしの言葉を信じなかったからである。」民衆はザカリアを待っていた。そして、彼が聖所で手間取るのを、不思議に思っていた。ザカリアはやっと出て来たけれども、話すことができなかつた。そこで、人々は彼が聖所で幻を見たのだと悟った。ザカリアは身振りで示すだけで、口が利けないままだった。やがて、務めの期間が終わって自分の家に帰った。その後、妻エリサベトは身ごもって、五か月の間身を隠していた。そして、こう言った。「主は今こそ、こうして、わたしに目を留め、人々の間からわたしの恥を取り去ってくださいました。」

祭司ザカリアが神殿で香をたいていると、香壇の右に天使ガブリエルが現われ「恐れることはない。ザカリア、あなたの願いは聞き入れられた。あなたの妻エリサベトは男の子を産む。その子をヨハネと名付けなさい」と、洗礼者ヨハネの誕生を告げる。そして、ヨハネの使命は「イスラエルの多くの子らをその神である主のもとに立ち帰らせる。彼はエリヤの霊と力で主に先立って行き、父の心を子に向けさせ、逆らう者に正しい人の分別を持たせて、準備のできた民を主のために用意する」と告げる。ザカリアは、自分は老人で、妻も年を取って、子どもが生まれることは信じられない。「何によって、わたしはそれを知ることができるのでしょうか」と、しるしを求める。天使は、信じないザカリアに、ヨハネ誕生まで口が利けなくなると宣言する。

ルカは、不信な者は言葉を失うと言う。私たちの周りには、洪水のように言葉が溢れている。しかし、確かな言葉があるだろうか。どうでもいい、それだけでなく、人を貶める言葉に満ちているのではないか。人を生かし、互いの尊厳を高める言葉は神信仰が生み出すというのが、聖書の文化である。ザカリアは神の前に正しく立ち、主の掟と定めを守り、非の打ちどころのない人であったと記されている。その彼も神が遣わした天使の言葉を信じることができず、言葉を失った。神を信じ、真っ直ぐに語る者でありたいと願う。

聖所から出てきたザカリアは話すことができず、身振りで示すしかなかった。執り成しを託して、外で祈って待っていた民衆は、口が利けなくなったザカリアは「幻」を見たのだと悟った。その後、妻エリサベトは身ごもり「主は今こそ、こうして、わたしに目を留め、人々の間からわたしの恥を取り去ってくださいました」と歓喜の声をあげる。洗礼者ヨハネは神が、特別な使命を与え、遣わした人であった。